



平成 29 年 10 月 12 日

各 位

会社名 株式会社 さ い か 屋
 代表者 取締役社長兼社長執行役員 岡本 洋三
 (コード番号 8254 東証第 2 部)
 問合せ先 経理部長 堀 江 肇
 (TEL. 046-845-6803)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 29 年 4 月 13 日に公表いたしました平成 30 年 2 月期通期（連結・個別）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成 30 年 2 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 29 年 3 月 1 日～平成 30 年 2 月 28 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	20,820	190	65	55	17.62
今回修正予想 (B)	20,550	150	35	40	12.82
増減額 (B-A)	△270	△40	△30	△15	
増減率 (%)	△1.3	△21.1	△46.2	△27.3	
(ご参考) 前期実績 (平成 29 年 2 月期)	21,060	△105	△202	△185	△59.43

平成 30 年 2 月期通期個別業績予想数値の修正（平成 29 年 3 月 1 日～平成 30 年 2 月 28 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	20,800	180	55	45	14.42
今回修正予想 (B)	20,530	125	10	20	6.41
増減額 (B-A)	△270	△55	△45	△25	
増減率 (%)	△1.3	△30.6	△81.8	△55.6	
(ご参考) 前期実績 (平成 29 年 2 月期)	21,024	△108	△202	△206	△66.27

(注)平成 29 年 9 月 1 日付で普通株式 10 株を 1 株とする株式併合を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1 株当たり当期純利益を算定しております。

2. 修正の理由

平成 30 年 2 月期通期におきましては、第 2 四半期までの結果および第 3 四半期以降の業績動向を踏まえて、通期業績予想を修正いたします。

具体的には、中期経営計画の主要施策である「営業力強化策」の推進による売上高の回復と、踏み込んだローコストオペレーションの継続実施による利益率の向上を見込んでおります。

なお営業力強化施策としては、店舗部門では藤沢店リモデルの効果が徐々に浸透してきていることから、店頭販売力を一層推進し、また外商部門ではお客様との接点の拡大を基盤として営業力の更なる強化をはかってまいります。

上記のような施策に取り組んでまいります。平成 30 年 2 月期通期では第 2 四半期までの減益を埋めきるには至らず、売上高、利益ともに当初の業績予想を下回る見込みであります。

上記業績予想は、現時点において入手可能な情報にもとづき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上